

定価 1部140円(本体133円+共200円)
 予約購読料 1年分 共 5,000円
 紙代のみ 3,500円
 振替 00140 9 145275
 本紙を購読ご希望の方は、前金を
 そえて、お近くのキリスト教書店
 へお申し込み下さい。
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546
 FAX 03(3207)3918
 発行人 内藤 留 幸
 編集主筆 竹澤 知代志
 印刷所 株式会社きかんし

春季教師検定試験

伝道者としての召命を受けている限り

苦しい自己との戦い、しかし喜ばしくも光栄あるもの

2009年の春季教師検定試験は、3月3日(火)～5日(木)、東京会場(早稲田の日本キリスト教会館)で、4階の教団会議室と6階の会議室(貸室)で行われた。

一日目は開会礼拝の後に学科試験、二日目、三日目に個人面接を行った。原則として二日目の個人面接は遠方からの受験者、三日目の個人面接は東京近郊の受験者とし、受験者の負担軽減を図った。

二日目・三日目それぞれ個人面接に先立ち、全体会を行った。
 開会祈禱後、検定委員の自己紹介があり、続いて小堀康彦委員長(第35総会期)から、学科試験の結果を受

筆記試験に向かう受験者、6階会議室

2009年春季・補教師検定試験問題

新約聖書神学 (60分) (B・CⅢコース)

- 次の3題のうちから2題を選んで答えてください。
- ヨハネによる福音書におけるイエスの自己証言(わたしは～である)について、述べてください。
 - 共観福音書におけるイエスの受難について、述べてください。
 - パウロ書簡における自由について、述べてください。

旧約聖書神学 (60分) (B・CⅢコース)

- 次の3題のうちから2題を選んで答えてください。
- 旧約聖書における「創造」について述べてください。
 - 旧約聖書における「神の霊」について述べてください。
 - 旧約聖書における「祝福」について述べてください。

憲法教規および諸規則・宗教法人法 (60分) (A・B・CⅢコース)

- 次の2題に答えてください。
- あなたを主任担任教師として招聘しようとしている教会が宗教法人格を持っている場合、あなたの招聘を決定するまでに教会が行わなければならないことと、また、あなたがその教会に着任してから行わなければならないこととを、「憲法教規および諸規則」と「宗教法人法」に基づいて述べてください。
 - あなたが着任した教会の役員は、「教員が高齢化し、年金生活者も多い現状では、教会財産をより有効に用いるべき」と主張して、熱心に投資を勧めます。この場合に、あなたが取るべき対応を、「憲法教規および諸規則」の該当箇所をあげながら、述べてください。

けての感想が述べられた。小堀委員長は、憲法第9条に「本教団の教師は、神に召され正規の手続きを経て献身した者とする」とあることを指摘し、この条文の意味について、概ね次のように解説し、励ました。「教師検定試験の学科試験を終えたが、この試験は受験申請の時から始まっている。与えられた召命に応えるという意味では、神学校に入った時から備えがスタートしていた。試験の結果に関わらず、伝道者としての召命を受けている限り、神の召しにお応えすることに変わりはなく、伝道献身者は、日々召命に応えるために励む者でなければならぬ」

い。それは、苦しい自己との戦いであるが、しかし同時に、喜ばしくも光栄あるものでもある。試験の結果をそれぞれに真摯に受け止めて、献身者として主に仕えるために、更に神学の学びを深めていってほしい。今回の受験者総数は91名で、内訳は補教師76名(Aコース40名、Bコース16名、Cコース20名)、正教師15名であった。

試験直後の6日(金)に行われた第35総会期第10回教師検定委員会での学科試験の判定結果は、補教師試験受験者76名中、合格者26名、保留者28名、継続者(Cコース)17名、そして不合格者は5名であった。

正教師試験では、受験者15名中、合格者8名、保留者3名、そして不合格者は4名であった。保留者とは、学科試験の得点が合格点に少し足りなかった受験者で、改めてレポートが課せられ、提出されたレポートによって再判定を受ける者のことである。今回、補教師試験の不合格者は少ないが、保留者は依然として多かった。Aコース、Bコース受験者の奮起を期待したい。

特にまた、新約聖書神学旧約聖書神学については、これまで同様、神学的な論述になっていないものが目立った。また、正教師試験は、秋季試験の再試験となるものであるから、受験者は、秋の試験で合格できなかった。試験直後の委員会において、幾つかの課題が指摘され、話し合われた。教師検定試験制度の見直し、継続されている大きな課題である。特に今回はCコースと世界の福音伝道のため蓄えられる力となる。

を3年以内で通過するよう、推薦教師の指導を要請していくことが話し合われた。今回、総数91名の受験者と与えられたことを、主に感謝します。今後も、日本と世界の福音伝道のため

に、良き働き人が立てられるよう願うものです。多くの献身者が起こされ、それぞれ良い準備をして、試験に臨んで頂きたい、と願っています。(倉橋康夫報)

ある養護施設は、建物の防臭に強い匂いを持つ。病院には嫌な臭いが伴いがちだ。子どもの施設もまた、独特の臭いを持つ。これを払拭することが、この園形成の第一歩だ。建物だけではなく、調度や服装も小綺麗に明るく、言葉遣いも上品に。所謂、施設くささ、悪い意味での「しさ」を廃し、世間と同じ、もっと上質を目指した。やがて巣立ち行く子どもたちには、それが是非必要と考

講評

教師検定試験は、受験者が各々神様から召命を受け、それに応えて献身するためになされるものです。召命と献身。これは大変厳しいものです。それは神様の御前における厳しさです。甘えることは出来ません。この試験への備えの中で、既にその真実が問われているのです。

とすれば、過去に出た問題の答えを覚えるような安易な備え方は慎んでいただきたい。教会に遣わされるための備

(小堀康彦 第35総会期委員長)

えとしての神学の学びをしっかりしていただきたいのです。合格された方は、伝道の最前線に遣わされることになり。忙しい中、学びを怠る理由はいくらでも付くでしょう。しかし、自らの怠惰の罪としっかり戦って、不断の学びをなしていただきたいのです。これは霊の戦いだからです。残念な結果となった方は、問われた学びの姿勢を整えて、次回に臨んでいただきたいと思えます。

宣教師活動を側面から支援する使命

宣教への思いが最大限生かされるよう 宣教師支援委員会

第36総会期第1回宣教師支援委員会が、2月25日(水)14時～17時、内藤留幸総幹事の出席を得て、教会協議室において開催された。

今総会期は、教会から今橋朗(委員長、日本聖書神学校)・杉森耀子(小田原十字町教会)、宣教協力学校

宣教師支援委員会
後列左から、高田(担当職員)、ヴァンデバーグ、今橋、永嶺、前列左から、上田(担当幹事)、杉森、荒川、内藤(総幹事)

協議会から荒川朋子(アジア学院)・永嶺雄三(女子学院)宣教師からトーマス・ヴァンデバーグ(国分寺南教会、アメリカ改革派教会宣教師)が委員となり、事務局の上田博子幹事が事務運営を担っている。

宣教師支援委員会は、教会やキリスト教主義学校に

働く宣教師の個人的問題を受け止め、側面からサポートし、日本での活動が円滑にいくように支援することを使命としている。

本委員会が担当している事項は次の四項目である。

新任宣教師オリエンテーション
「シヨナリ」新任宣教師の赴任地を訪問し、本人、赴任先の責任者と面談する。

宣教師会議
年一回開催され、宣教師親睦と情報交換、コミュニケーション形成のよい機会となっている(今年3月26日、28日に静岡県函南町での開催が決定している)。

宣教師支援
宣教師の日常の様々な状況に対応して、必要な支援を行う(そのためのガイドラインとして「宣教師受け入れへの手

引き 2008年度版」を刊行した。

印刷物の発行
「ミシヨナリー・ブルテン」、「ミシヨナリー・ディレクトリ」を発行する。

生活習慣、文化の異なる日本の赴任先で、宣教師一人ひとりの、宣教への思いが最大限に生かされるよう、支援と調整をしていきたい。

特に今総会期は、宣教師受け入れへの手引きを、赴任先学校等の意見をふまえて、さらに使いやすい充実した内容にしていきたい。

また、日本の各地に離れて赴任している宣教師を、出来るだけ多く訪問して、話を聞く機会を設けていきたい。

08年6月24日午前8時43分、震度6強の激しい揺れが、岩手県・宮城県の内陸地方を襲った。震源に最も近い陸前古川教会では、当初、被害は軽微と思われた。しかし、外からは見えにくい亀裂や断裂が建物内部を侵しており、相次ぐ余震もあって、深刻な被害は次第に露呈した。

結局、幼稚園舎と牧師館については、補強工事では十分な耐震効果が得られないことが判明、会堂に至っては、使用どころか立ち入り禁止となった。

以来、園舎での礼拝を守りながら、再建に向かうよう他に選択肢はなかった。9月に発行された「建築通信・試練を恵みへ」1に、関純一牧師は、次のように記した。

「新会堂建設に向けて、夢を共に描いてきましたが、今回の被災により、夢の実現に向けて急ピッチで取り組むこととなりました。この試練を恵みに変えるべく、一人ひとりが枝である自覚をより深め、この業に

師は、現役を隠退した「教師」である。2. 先例集九〇の文言を改める。「戒規の申立人に関して」の答申は、1. 教会戒規は懲罰のための裁判手続ではなく、本人の悔い改めと立ち帰りを求めつつ、愛を持ってその手続を遂行すべきものである。従って戒規の発動を促す行為に「提訴」という、裁判手続に属する用語を用いることは適切ではない。2. 現行の教団諸規則には、戒規発動の要請主体を特定する条文はない。よってこれを特定しようとする場合、当事者は教団総会、常議員会、教師委員会であるから、その内容に則して手続規定等を定めることが求められる。3. 第36回教団総会、議案第44

号の提案理由における規則解釈は、教団の最高意思決定機関である総会において可決されている以上、当該委員会が、これに疑義を差し挟む立場にはない。疑義がある場合は、総会議案とするほかはない。

他に紅葉坂教会の教員からの問い合わせがあり、これに対して回答した。次回委員会は、6月22日(月)～23日(火)の予定 (小堀康彦報)

正直な気持ちとしては、不安がある。関牧師始め、会員誰もがかつて体験したことのない出来事なのだ。関牧師から、教団新報宛に一連の通信等の資料が届いた。教団の諸教会に、陸前古川教会の困難な戦いを覚えて祈って貰いたいという主旨だ。若い牧師に孤独な戦いをさせてはならない。祈りに覚え、具体的に支えていた

仮住まいの中でも受洗者が与えられ嬉しいクリスマス
振替口座 02250-5-106446
加入者名 宗教学人日本基督教団陸前古川教会

委員会組織、今期の方針を協議

3月2日、3日、第36総会期第1回社会委員会が開

招集者司式による開会礼拝を行い、礼拝後自己紹介、その後、委員会組織を行い、

委員長に福井博文、書記に上森俊明を選任した。

続いて担当幹事及び担当職員よりA. 前期委員会よりの申し送り事項、B. 業務報告、C. 会計報告、D. 常議員会報告を受け、協議に入った。

協議を始めるに当たり、社会委員会の活動が教規42条4項に記される「社会委員会の司る事項」を踏まえ、申し送り事項及び今期方針・計画を協議することが確認された。

主な協議事項は、次の通りである。

今期委員会の方針及び計画は、前期の申し送り事項

である全国社会委員長会議の日程検討、その他の救済資金、運用、日本キリスト教社会事業同盟との協力及び連絡、社会活動基本方針、「働く人」の廃刊、憲法問題、自殺問題、基地問題などに関する件等を受け止めて、このあとの協議及び次回委員会以降に詳細を決定し、活動していくこととなった。

関係委員会の担当者は、以下の通り選任された。宣教師委員会は福井委員長。日本キリスト教社会事業同盟理事に大川清委員、日本キリスト教保育所同盟理事に土井しづぶ委員、靖国・天皇制問題小委員会委員長に釜土達雄委員、社会委員会通信に森田恭一郎委員。ほか、「社会事業奨励日」及び

び「2・11」各々のメッセージ担当者を選定した。また、靖国・天皇制問題小委員会の委員として4名を選任した。

社会福祉施設援助金送金先と援助額に関する件、申請のあった4件の施設にそ

第36総会期の第1回信仰職制委員会が3月10日(火)11日(水)に、委員7名全員の出席のもと教団会議室で行われた。

まず委員の自己紹介がなされ、招集者より信仰職制委員会の職務について説明が行い、委員の互選により

委員長に岡本知之(西宮教会牧師)、書記に小堀康彦(富山鹿島町教会牧師)が選出された。

今回提出された諮問は四つあったが、カトリック司祭の教師転入について、教師検定委員会から、「教団教師が他教派単立を含む」の牧師となることについて

て「(神奈川教区から)は次回へ継続となり、隠退教師の身分について、教師委員会から」と、戒規の申立人に関して、「(東海教区から)の二つについては全会一致で答申が出された。以下、答申の概略を記す。

「隠退教師の身分について」の答申は、1. 隠退教

師は、現役を隠退した「教師」である。2. 先例集九〇の文言を改める。「戒規の申立人に関して」の答申は、1. 教会戒規は懲罰のための裁判手続ではなく、本人の悔い改めと立ち帰りを求めつつ、愛を持ってその手続を遂行すべきものである。従って戒規の発動を促す行為に「提訴」という、裁判手続に属する用語を用いることは適切ではない。2. 現行の教団諸規則には、戒規発動の要請主体を特定する条文はない。よってこれを特定しようとする場合、当事者は教団総会、常議員会、教師委員会であるから、その内容に則して手続規定等を定めることが求められる。3. 第36回教団総会、議案第44

号の提案理由における規則解釈は、教団の最高意思決定機関である総会において可決されている以上、当該委員会が、これに疑義を差し挟む立場にはない。疑義がある場合は、総会議案とするほかはない。

他に紅葉坂教会の教員からの問い合わせがあり、これに対して回答した。次回委員会は、6月22日(月)～23日(火)の予定 (小堀康彦報)

信仰職制委員会
左から、愛澤(担当幹事)、須藤繁、菅原力、小友聡、小堀、岡本、一條英俊、岩橋常久

戒規の申立に関して答申

信仰職制

主の宣教命令が今ここに実現した

能登地震被災・富来伝道所献堂式

能登半島地震被災教会の一ツ、羽咋教会富来伝道所が再建され、献堂式が3月17日行われた。夜来の雷雨も朝方には上がり、陽春の光射す午後2時、県内外25教会から62人の出席者が玄関ホールまで埋め尽くす中で、献堂式が始まった。「この岩の上に教会を」と題する式辞で、内城恵牧師は、「この2年間、多くの方の祈りに支えられ、励まされて過ごして来た。私は阪神大震災の時、西宮市に住んでいたが、この時被災していなかったら、私は牧者として立てられていなかった。その後、能登半島地震に遭遇した。60年以

上の老朽化した建物の柱、床は歪み、無数の亀裂が生じた。私たちの教会には再建する力がなく、この地で礼拝を終える時が来たと考えた人もいた。私は、この地で礼拝を守り続けよとの主の宣教命令が下されていることを信じて、その12年後、能登半島地震に遭遇した。60年以

援により、今、献堂を仰ぎ見ている。イエスがペテロに、「岩の上に教会を」と宣言した宣教命令が今ここに実現していることに、深い感謝と感動を覚える。60年間の伝道所の歴史の中で、一人の牧者が与えられ、一人の姉妹が牧師夫人となり、昨年のクリスマスに一人の兄弟が、羽咋教会10年ぶりの受洗者となった。小さな群れだが、神と人との出会う場所、祈りと讃美に満ちた場所、伝道の小さな証しの場になることを願っている」と力強く感動的に述べた。

富来伝道所は1951年、信徒宅の提供を受けて設立され、広い二階を利用して、能登圏教会の夏季修養会、夏季伝道の場でもあった。

再建された会堂は、木造平屋建て79㎡、総工費1508万円。式辞を象徴するかのよう、正面の壁に岩を模して薄い石板が組合わされ、張られている。祝辞に立つた内藤留幸・教団総幹事は、危機管理には初動が何よりも大切だが、中部教区は機敏かつ適確に動いてくれた。今、言葉をつつ思い浮かべている。一つは「見よ、新しいことをわたしは行おう。イザヤ43:19」、もう一つは「見よ、兄弟が共に座っている。なんといい恵み、なんといい喜び」(詩編133編)。

新しい能登伝道のために、神様は用意して下さり、会堂が再建されたことに感動を覚えている」と語った。続いて、長山信夫・能登半島地震被災教会会堂等再建支援委員会委員長(銀座)は、「被災教会の再建は、単に会堂の再建だけでなく、教団が再建されるのだという思いを持っている。伝道はみ言葉の種を蒔くこと。時を待たなければ、何十倍の実を結ぶことが出来ると確信している」と述べた。献堂式に引き続き感謝

会が行われ、中部教区、近隣教会などの関係者が、こもこも喜びを語った。高橋潤・中部教区議長は、「夢のような日を迎えているが、礼拝の灯火を灯し続けている。諸教会の祈りと献金によって成り立った会堂という宝物を、各地に持って帰ってほしい」と出席者に呼びかけた。

支援募金は、3月12日現在、1億1690万円、目標の78%に達したが、目標達成に向けて、全国諸教会の一層の祈りと支援を心から願う。

能登半島地震被災教会支援募金
郵便振替口座 00140181706607

「深い感謝と感動を覚える」と内城恵牧師

礼拝の灯火を灯し続けて来たからこそその再建

再建計画に当たつての所感はその教会も地域の拠点教会で、独自の再建が困難でしたが、全国諸教会の支援献金を通しての祈りは、被災教会の修復・新築を実現させ、地域の人々を喜ばせ、キリスト教の力と存在を証しさせ、新たな福音宣教の手掛かりとして実現しました。被災教会は激しい倒壊はなかったが、古い建物なので土台が壊れて新築が求められまして、おそらく教団の諸教会で、戦後の古い建物は震度七の地震が起きると同じような被害を受ける可能性があります。耐震診断が必要です。(関東教区総会議長)

東 実った祈り

足田國磨氏

関東教区は、2004年7月13日(火)の「新潟水害」、10月23日(土)の「新潟県中越地震」、その年度及び2005年度の冬と二年続けての「豪雪」、2007年7月16日(月)の「新潟県中越沖地震」と、四年間立て続けに自然災害に遭遇しました。この間、関東教区143教会・伝道所は海外や国内の諸教会の祈りと支援をいただきながら見守られてきた。被災教会の再建計画が完了したことを報告します。

災害教会と3つの関係幼児施設の再建のために、実によく祈り、献げ、奉仕をして共に苦しみ共に喜ぶ連帯の恵み(「コリント12・26)をいただきました。

教団の「新潟県中越地震」被災教会等再建支援委員会が1億8千万円を超えて満たされ感謝しました。2009年1月12日(月)に小出教会の会堂・牧師館の献堂式を終え、6教会及び関係幼児施設のすべての再建計画が完了したことを報告します。

講演「世界同時不況の再来か？―価値について問う―」

東京信徒会主催・日本伝道150年記念講演会

2009年2月28日(土)富士見町教会において東京信徒会の主催により、日本伝道150年記念講演会が開かれた。

講師の阿久戸光晴氏(聖学院大学学長)は、キリスト教会史において、厳しい経済状況に直面した時に教会はどのような態度と献身を示したかそれによって次の時代

に審判が聞かれると前置きして、グリム童話「愚か者ハンス」を紹介した。奉公人ハンスは退職金にもらった金塊を次々交換する内に最後は無一文に。交換する毎に価値は下がっていくが、その度に感謝し、全てを無くした時、これで私は自由に解放されたと思ふ。この寓意的意味は、経済価値よりも利用価値で考えるハンスに、感謝の祈りの喜びが増して行くという不思議な構造。しかもハンスを迎える母は、永遠の母なる天国の寓意でもある。現代の我々に本当の価値についての問いかけがある。

現在、世界を揺るがしているハブル崩壊、信用収縮は、80年前米国から始まった世界大恐慌に類似してお

り、その発生メカニズムを分析しながら、新自由主義経済の終焉、実体の無い経済、実体の無い労働、イスラム金融、イエスの旧約聖書の大胆な解釈、時間価値、遺言を迎えた世界人権宣言など、多岐に亘るキリスト者としての立脚点と課題について語った。

を立て、ケインズ理論に基づく公的資金注入により経済回復を図った。オバマ大統領が就任・施政方針演説で一言も新二ユーディーを言わなかったのは、ルーズベルトの政策が実は成功していなかったことに因る。成功したのはドイツ日本との戦争特需。戦争によって経済が立ち直った。今回も大変警戒しなければならない状況である。

150年の年、不況が襲い人々が翻弄される只中であって

に重みがあることを今、痛感している。富来はかつて能登半島の重要な港で京都・九州と交流し、富来の名も、富が来ることに由来している。諸教会の祈りと献金によって成り立った会堂という宝物を、各地に持って帰ってほしい」と出席者に呼びかけた。

支援募金は、3月12日現在、1億1690万円、目標の78%に達したが、目標達成に向けて、全国諸教会の一層の祈りと支援を心から願う。

を立て、ケインズ理論に基づく公的資金注入により経済回復を図った。オバマ大統領が就任・施政方針演説で一言も新二ユーディーを言わなかったのは、ルーズベルトの政策が実は成功していなかったことに因る。成功したのはドイツ日本との戦争特需。戦争によって経済が立ち直った。今回も大変警戒しなければならない状況である。

1980年代以降、金融派生商品先物取引が規制緩和によって秩序が崩れた。そのもたらした産物は、実体労働に価値を見出されにくい風潮が広がったこと。汗一滴流さず億の単位でお金が儲かるなど、先物取引がハブルになり、将来価値を煽り、時間価値が悪用され、現在の経済恐慌を引き起こした。

時間の所有は、人間ではなく神にあること。汗水流す生産的な活動が正当に評価される時代が来るべきではないか。今、イスラム金融から学ぶべきことがある。実体経済、実体労働を大事にする。利子はローンで禁止されているが、手数料は利得のためでなく全て神のため、人々の民生のために使う。この時において、旧・新約聖書の利子を巡る両面性を学び直し、イエス様の終わりの時を意識なさった大胆な動的解釈、お金が儲かるなら清く儲け清く用いるという両面性。働く喜びの回復、働く人々の環境整備、更に日本復興の礎となった「世界人権宣言」の精神を訴え続ける。ここに日本のキリスト者の使命があると力強く提言した。

訂正 4671号2面教師委員会報告欄氏名、「北村滋郎教師」を「北村慈郎教師」にお詫びして訂正いたします。

私たちは2007年の春に、息子3人(12、8、4歳)とともに米国から横浜に赴任して来ました。現在は、横浜山手にある青少年センター「グリーンハウス」の主事として青少年宣教に従事しています。同時にネイサンはフェリス女学院中高の英語講師を務めています。

豊かにいのちの伸びる場所「グリーンハウス」

ブラウネル・ネイサン、ブラウネル・のぞみ

(RCAとUMCからの派遣宣教師)

日本の社会で青少年を囲む諸問題が深刻化して行く中、プロテスタント教会では、信徒の高齢化に伴い、次世代への信仰の継承、そして青少年への宣教の重要性が強く認識されています。その中で、私たちは、青少年が安心して集まり、キリストにある信仰を育んで行くことのできる場所」を目指して、活動を行っています。

日本人は、散り行く桜の美しさに代表されるような、物事の移り変わり、そのはかなさを留めて、それを大事にしてきました。

「グリーンハウス」は、隣接の横浜ユニオン教会の旧礼拝堂で、ユニオン教会移転後、アメリカ改革派教会が「青少年のための施設」という目的で備えた場所です。

「永遠に続くもの」に目を留めて行く必要があるのです。私たちは若い人たちに、周囲の流れや流行に左右されるのではなく、時を超えたものにこそ価値があるのだということを伝えて行きたく願っています。それは、

けれども、それと同時に私たちは「永遠に続くもの」に目を留めて行く必要があるのです。私たちは若い人たちに、周囲の流れや流行に左右されるのではなく、時を超えたものにこそ価値があるのだということを伝えて行きたく願っています。それは、

また、近隣のミッシヨンスクールに通う中高生たちが、毎週一度放課後に集まり、各校で英語を教えている短期宣教師たちとの交わりを持ち、信仰の証に就いています。青年たちの中には、海外でキリスト教に触れ、日本に帰国した人たちの「帰国者の会」が行われています。そして、週日の昼間は、誰もが気楽に集うことのできる「コーヒーフアワー」として、横浜ユニオン教会のプレススクール(英語幼稚園)の保護者を中心に解放しています。

「グリーンハウス」の働きはまだまだ始まったばかりですが、これからさらに地域の諸教会と協力しつつ、日本キリスト教団の青少年宣教に共に従事して行くことができます。

昨年夏にグリーンハウスで行われた「子どもと礼拝セミナー」参加者と

教師検定試験公告

二〇〇九年秋季教師検定試験を左記の要領で行います。

- 一、受験要綱と受験願書の提出期限
受験要綱と教団指定の願書用紙は一六〇円切手を同封し、正教師受験志願者か補教師(A、B、Cコースの別も)受験志願者かを明記した上、封書でお申し込みください。願書と必要書類を整えて、受験料とともに所属教区に提出してください。
- ①教区締切 二〇〇九年六月五日(金)(教区により締切が異なりますので、教区事務所に確認してください)。
- ②教団締切 二〇〇九年七月二日(木)(各教区から教師検定委員会に提出する際の締切です)。
- * 受験料は正教師一万三千元、補教師一万元。
- 二、正教師「説教」の課題テキスト
旧約 創世記 二二章一節～一四節
新約 ヨハネの黙示録 一章一七節～二〇節
- 三、正教師の「神学論文」の課題
『今日における宣教の課題』「特に」をめぐって」という副題をつけ、ご自分の伝道・牧会をふまえて、単なる現場報告ではなく、神学的に論述してください。
- 四、正教師の「組織神学」の課題
『礼拝におけるキリストの現臨を組織神学的に論述してください』。
- 五、補教師「説教」の課題テキスト
旧約 マラキ書 三章一四節～一七節
新約 ヨハネの手紙 一 四章七節～一〇節
*コースによって「説教」の提出内容が異なりますので、必ず受験要綱をご確認ください。
- 六、補教師(CIIIコース)の牧会学の課題
『牧会とは何か』について神学的に論述してください。
- 七、提出物締切について
当委員会への提出締切日は、「説教」「釈義」「神学論文」「組織神学」「牧会学」全て二〇〇九年七月三日(金)必着です。
- 八、学科試験面接について
学科試験は九月十五日(火)(面接は九月十六日(水)十七日(木)に「大阪クリスチャンセンター」において一会場を実施します。詳細は受験志願者に通知いたします。

2009 年教区総会日程

| 教区 | 会 期 | 会 場 | 問安使 |
|-----|--------------------------------|-----------------------|--------|
| 北 海 | 4月29日(水)10:00 ? 30日(木)15:00 | 北海道クリスチャンセンター | 山北宣久 |
| 奥 羽 | 5月26日(火)12:30 ? 27日(水)15:45 | 奥羽キリスト教センターチャペル | 鈴木伸治 |
| 東 北 | 5月26日(火)13:00 ? 27日(水)16:00 | 仙台青葉荘教会、東北教区センター「エマオ」 | 山北宣久 |
| 関 東 | 6月 4日(木)10:00 ? 5日(金)16:00 | 大宮ソニックシティ小ホール | 鈴木伸治 |
| 東 京 | 5月26日(火)10:00 ? 21:00 | 富士見町教会 | 佐々木美知夫 |
| 西東京 | 5月24日(日)15:00 ? 25日(月)17:00 | 吉祥寺教会 | 内藤留幸 |
| 神奈川 | 6月27日(土)10:00 ~ 16:00 | 清水ヶ丘教会 | 内藤留幸 |
| 東 海 | 5月26日(火)13:30 ? 27日(水)15:00 | 石和温泉ホテル君佳 | 内藤留幸 |
| 中 部 | 5月19日(火)13:00 ? 20日(水)13:30 | 名古屋中央教会 | 鈴木伸治 |
| 京 都 | 5月 4日(月)10:00 ? 5日(火)15:00 | 洛陽教会 | (問安拒否) |
| 大 阪 | 5月 4日(月)10:00 ? 5日(火)16:00 | 大阪女学院ホールチャペル | 鈴木伸治 |
| 兵 庫 | 5月17日(日)16:00 ? 18日(月)18:00 | 神戸栄光教会 | 佐々木美知夫 |
| 東中国 | 5月25日(月)12:00 ? 26日(火)15:00 | 鳥取教会 | 佐々木美知夫 |
| 西中国 | 5月 6日(水)13:30 ? 7日(木)16:00 | エソール広島 | |
| 四 国 | 4月28日(火)13:00 ? 29日(水)15:00 | 徳島グランドホテル借楽園 | 佐々木美知夫 |
| 九 州 | 5月 4日(月)14:30 ? 6日(水)15:00 | 福岡中部教会 | 山北宣久 |
| 沖 縄 | 5月24日(日)16:00 ? 25日(月)18:00 | 沖縄キリスト教センター | 山北宣久 |

吉田 武人さん

与えられた仕事によって

吉田さんは幼少の頃、クリスチャンの母親に連れられて教会へ通った。青年時代は車で母親の送迎をしていただけであつたが、ある時、牧師から教会学校のバスの運転手を頼まれ、教会に関わるようになった。その頃は、それが解決したら吉田さんは役割から逃れようと思つていて、しかし牧師交代を機に受洗へと導かれた。

ちょうどその年、吉田さんは保育士を目指していた現在の妻と出会い、結婚した。新しく招聘された牧師は吉田さんと同じ年で、腹話術をし、教会幼稚園も教会活動全体も活気が出て来た。吉田さんは牧師夫人に頼まれ、牧師館台所整備などをきつ

かけに、「腹をくくらなくては」と教会に関わるようになった。やがて気がつく役員会書記の教会学校校長など、多くの働きを担うように導かれていた。

吉田さんの子どもたちも教会学校へ通うようになった。妻も受洗へと導かれた。それは三人目の子どもの死という苦難を通しての復活の主との出会いであり、結婚14年目のイースター礼拝での出来事であつた。

教会はその後何度かの牧師交代を経て現在に至っている。吉田さんは今、与えられた仕事は断らない。神様が与えて下さった能力、力を出し惜しみせず、できることを精一杯やっつけていく

中で成長させられる」と語る。実際、これまでも、教会学校の奉仕が保育園園長の仕事に生かされ、今の仕事のすべては、教会の奉仕とそこで出会った人たちによって磨かれてきたという。園長としてのモットーは子どもの視線に立つて見ることを「忘れない」である。

吉田さんは教区財務委員など、10年以上も教区の働きを担つた。

現在は、教会役員、地区教会全体修養委員会など、多くの奉仕を通してキリストと教会に仕えつつ、保育園園長として、また埼玉県保育協議会会長として地域に貢献している。

埼玉県生まれ、寺谷保育園園長、鴻巣教会員